

# 生まれたときから切れ目のない ライフステージのサポート

玉川村では、未来を支える子どもを大切に、子育ての各段階に応じた支援を行っています。保健師による赤ちゃん訪問をはじめ、孤立しがちな子育てをサポート。教育面では、ICT教育や幼少中連携など、多彩な学びの場を提供しています。また、若い世代の方達が「住んでみたい」「住んでよかった」と思える玉川村を目指しています。地場産業や将来の成長が見込まれる産業の強化、基幹産業である農業の付加価値を高め、働く場の創出や担い手育成の仕組みづくりを行っています。

また、玉川村への愛着や将来にわたり「玉川村に住みたい」という想いを育みながら、子どもから高齢者まですべての人が生涯を通して健やかな暮らしを築けるよう健康長寿のむらづくりを進めています。

## 乳幼児期

0歳～

### 生まれる前からのサポート

妊娠期から親子に寄り添い、子育てに対する相談や情報提供など、母子の健康を支援

- 妊産婦健康診査の費用の一部助成
- 子育て世代包括支援センターによるサポート
- 誕生祝金や子育て支援給付金 など



6歳～



## 児童期

### 子どもたちがいきいきと育つ環境

心身の健康を育む教育環境のもと、生まれ育った郷土を誇れる豊かな心を備えた子どもの育成を支援

- 放課後児童クラブ
- こども医療費助成金(0歳から18歳) など

## 青少年期

12歳～

### 次世代のリーダーを育成

次代を担う子ども一人ひとりが人間性を育み、社会へ参加・参画する主体となるよう支援

- ICT教育、メディア教育の推進 など



20歳～



## 壮年期

### 新規就農のサポート

新たな農業担い手を確保し、農業所得向上を図るため、新しく農業を始める就農希望者に対し、経営相談や技術指導を支援

- 担い手づくり支援事業 など

## 高齢期

60歳～

### 生きがいと健康づくり

住み慣れた地域で安心して、自分らしく生きがいを持って活動し、社会活動や文化活動に積極的に参加できるよう支援

- 介護予防事業と介護サービスの提供
- 敬老古希写真贈呈事業 など



## 子育て世代包括支援センター

妊娠、出産、子育てについての総合相談窓口です。

妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を行い、子どもたちの健やかな成長を手助けします。子育てに関する相談や情報提供、支援など、子育て世代のお父さん、お母さんをサポートしています。

- 場 所** 玉川村保健センター
- 電話番号** 37-1024
- 開設時間** 午前8時30分から午後5時15分（土日、祝日を除く）
- 主な業務** 子育て相談、母子手帳の交付、妊産婦訪問指導、新生児・乳幼児訪問指導  
乳幼児の健康診査、子育てに関する情報提供 など



## 子育てアプリ「たまぴよ」

妊娠中・子育て中のママとパパが、子どもの成長記録や予防接種のスケジュール管理、子育て情報を受け取ることができるなど、子育てに役立つ機能がたくさんあります。

ダウンロードはこちらから ⇒ 

## 子育てサポートファイル「フェイスファイル」

障がいのあるなしにかかわらず、お子さんの成長・発達に合わせた継続性のある支援ができるよう、保護者と関係機関がお子さんの情報を共有するためのファイルです。お子さんの個性や特徴、これまでの経過などを共通理解して、情報共有することで一貫した支援を受けられるようサポートしています。



ダウンロードはこちらから ⇒ 

## 乳幼児健康診査



乳幼児の発育・発達を確認するために、医師・歯科医師の診察や保健師・栄養士等の個別指導を行っています。

- 3～4か月児健康診査（公立岩瀬病院）
- 9～10か月児健康診査
- 1歳児バースデー健康診査
- 1歳6か月児健康診査
- 3歳児健康診査
- 2歳児・4歳児発育発達相談会

## 予防接種

予防接種法によって定められた定期の予防接種の費用は、村が全額負担しています。また、任意の予防接種（インフルエンザ、おたふくかぜ）の費用を一部助成しています。



## すくすく子育て いきいき、わくわく ワークライフバランス

### 仕事と 子育ての 両立を支援

子育て環境の良さは、住みやすいまちの指標の一つです。少子化が進む中、村では安心して子どもを産み、育てられる環境づくりに力を入れています。

就学前のお子さんには認定こども園、学童期には小学校区ごとに放課後児童クラブがあり、共働きでも安心。また、赤ちゃんの誕生を祝う誕生祝金の贈呈や、3歳になるまでのお子さんを育てている保護者に対する子育て支援給付など、子育て世代の経済的負担の軽減にも努めています。

産前産後の育児に不安がある方には「こんにちは赤ちゃん訪問」を行っています。保健師が訪問し、赤ちゃんの体重測定や育児に関する相談、お母さんの産後の体調を確認したり、母子保健サービスの紹介などをお手伝いしています。

### こども医療費助成金

子育て世帯の医療費負担の軽減を目的として、お子さんの医療費の一部を助成しています

#### ◇助成対象

村に住所を有し、健康保険に加入している0歳から18歳に達する年度の末日までの方

#### ◇助成金の額

保険診療分の自己負担額、入院時の食事療養費

#### ◇申請期間

診療日から5年以内

### たまかわっ子誕生祝金

お子さんの誕生を祝福し健やかな成長と子育てを支援します

#### ◇支給要件

- ①子どもの誕生日前、引き続き1年以上玉川村に住所を有し、現に居住していること。
- ②子どもの誕生日後、引き続き3か月以上玉川村に住所を有していること。
- ③第2子以降については、生計を同じくする18歳以下の兄弟が同居していること。
- ④保護者及び保護者と生計を同じくする者に、村税等の未納がないこと。

◇祝金の額 第1子:10万円、第2子:20万円、第3子以降:50万円

### 児童手当

#### ◇支給要件

中学校卒業までの児童を養育している方。

#### ◇支給額（1人あたりの月額）

3歳未満……………一律 15,000円  
3歳以上小学校修了前…10,000円  
※第3子以降は 15,000円  
中学生……………一律 10,000円

### たまかわっ子子育て支援給付金

家庭におけるお子さんの健やかな成長と子育てを支援します

#### ◇支給要件

- ①保護者が3歳未満の児童を養育していること。
- ②保護者が村に住所登録されており、継続して1年以上本村に住所を有すること。
- ③保護者及び保護者と生計を同じくする者に、村税等の未納がないこと。

◇給付金の額(月額) 児童1人あたり5,000円



### 認定こども園 たまかわクックの森

村内には幼保連携型認定こども園たまかわクックの森があり、安心して子育てができるよう、子育て相談事業や一時預かり事業を実施しています。



### 放課後児童クラブ

共働き家庭などの小学生が放課後安心して過ごせるよう、西部及び東部地区に設置されています。



### ファミリー・サポート・センター

子育ての手助けをしてほしい人、子育ての手助けができる人が会員登録し、相互援助を行う制度です。



### すくすくクラブ

0歳から就園前までのお子さんとお保護者が、親子で楽しめる遊び・学びの場で、月に2回実施しています。

村内の児童・生徒が対象の

## 学校給食費の補助制度



令和4年度から、村内の小中学校に通う児童・生徒を対象に学校給食費の一部を補助するようになりました。  
新型コロナウイルス感染症の拡大の影響や、家計を圧迫しがちな子育てに関する経済的負担を少しでも軽減し、ファミリー層の暮らしを応援しています。

## 奨学資金貸付制度

- ◇対象者  
修学期間が2年以上の専修（専門）学校や大学に在学し、経済的理由により修学が困難な方
- ◇貸付の額  
1か月あたり5万円（年額60万円以内）  
在学する学校の正規の修学期間
- ◇償還期間  
卒業の月の6か月後から月額1万円以上を返済  
・4年制大学等、看護学校等 15年以内  
・短期大学等 10年以内
- ◇償還（返済）の免除  
卒業後、村内に6年以上定住かつ村内の公共施設や主要な企業等に引き続き6年以上勤務  
未返還の2分の1以内の返済を免除



“子育てを全力応援”

# 次世代を 育む!

玉川村では、出生から就学まで、  
多様な支援方法で「子育て」を  
全力で応援!!



## 認定こども園 たまかわクックの森

0歳児から安心して預けることができる場所

平成28年4月に玉川村社会福祉協議会の運営により開園した幼保連携型認定こども園(定員230名)で、子どもたちが心身ともに健全で心豊かに成長するための環境づくりを重視し、教育と保育の質の向上に努めています。施設は、大断面集成材による木造平屋建てで、温かみのある快適な空間となっています。



## こどもの駅

安心して遊べる素敵な場所

認定こども園「たまかわクックの森」の周囲に広がる「こどもの駅」。

野外ステージ、クックドームたまかわ、公園遊具などがあり、小さな子どもでも安心して遊べる素敵な場所です。お天気のいい休日には、親子で遊びに来てください。



## 空港公園

未来に広がる「空の公園」

福島空港公園は、県中地方生活圏の広域公園として、福島空港に隣接しています。エアフロントエリア・野外活動エリア・緑のスポーツエリアがあり、玉川村では「福島県の空の玄関口」として空港・公園の活用をお勧めしています。休日には多くの方が訪れ、美しい緑につつまれた公園内でそれぞれの「時」を過ごされています。



## わくわくらんどたまかわ

空港内の安心して遊べる場所

福島空港ターミナルビル3Fにある「屋内遊び場わくわくらんどたまかわ」。

小学2年生までの幼児・児童が利用できます。飛行機の離着陸を眺めながら小さなお子さんを安心して遊ばせることが出来る場所です。



## NPO法人たまかわ元気スポーツクラブ

手軽にスポーツを楽しむ

NPO 法人たまかわ元気スポーツクラブは、平成15年に総合型地域スポーツクラブとして設立。

いつでも、どこでも、だれでも手軽に楽しめるスポーツをサポートしていきます。

総合型地域スポーツクラブ  
NPO 法人 (特定非営利活動法人)

**たまかわ元気  
スポーツクラブ**



## 健康の駅 たまかわ

いっしょに広げる健康づくりの場所

「集まる人たちが自由に参加できる健康交流拠点。楽しみながら健康づくり。ココロとカラダをリフレッシュ。」をキャッチフレーズに実現した施設です。健康づくりから介護予防まで様々なトレーニングを行うことができるスペースです。

# ともに支え合い、 安心して暮らし続けられるまち “元気な” 玉川

私たちの生活の中ではあらゆる生活の場面で、家族や地域、職場でも支え合いが存在していましたが、高齢化が進むとともに少子高齢化の進行や人と人とのつながりの希薄化により、支え合いの機能が弱まってきました。

こうした中、人と人、人と地域のつながりを持ち、互いに支え合うことで、住民一人ひとりの暮らしや生きがい、地域をともに創っていく社会を目指す「地域共生社会」の実現が必要とされるようになり、「地域包括ケアシステム」の深化・推進が一層必要になっています。玉川村では、運動サロン・お茶会サロンやカフェやまぼと（認知症カフェ）などを定期的に開催することにより、地域に住む多世代の人々が自由に参加でき、主体的に関わることで、自分を生かしながら過ごすことができるなど、住民同士が互いに助けあえる関係を築いていくことを目指しています。





## 充実した 福祉サービス

玉川村では、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、様々なサービスを提供しています。

寝たきりや一人暮らしの方を対象に、寝具類の衛生管理を目的とした寝具類洗濯乾燥消毒サービスや高齢者の緊急通報サービスなどを行っています。

また、ひとり暮らしの方への配食（弁当）サービス、民生委員や傾聴ボランティアの定期的な訪問など、社会とのつながりを支援します。



### いきいき教室

高齢や障がいなどにより閉じこもりがちな方を対象に、月2回、玉川村保健センターで開催している教室です。



### 住民主体型高齢者サロン

高齢者が自主的に集まって活動しているグループです。玉川村の各地域で22グループあり、4～5人で活動している小さなサロンもあります。

誰もが  
安心して  
暮らせる村

## 地域包括 支援センター

地域包括支援センターは、玉川村社会福祉協議会の運営のもと、包括的な支援を行う中核拠点として、地域住民や各種団体、医療機関、介護サービス事業者等と連携し、高齢者を支える「総合相談窓口」です。高齢者やその家族の介護にかかわる悩みや困りごとの相談窓口、介護予防ケアプランの作成、高齢者にととの暮らしやすい地域にするためのネットワークづくり、運動サロンやお茶会サロンなどの介護予防事業が主な役割です。



また、専門知識を持った職員が、介護サービスや介護予防サービス、保健福祉サービス、日常生活支援などの相談に応じており、介護保険の申請窓口も担っています。